

* 機械器具 66 歯科用練成器
一般医療機器 歯科用練成器具 (70682000)

カップバイブレーター

【形状・構造及び原理等】

[装置外観図]



- | | | |
|------------|---------------|------------|
| 1 フード | 6 カプセルホルダーガイド | 11 リセットボタン |
| 2 ヒンジ | 7 プラグ | 12 タイマー |
| 3 カプセルホルダー | 8 スクリュー | 13 ベース |
| 4 安全ゴム | 9 カバー | |
| 5 取り出しレバー | 10 ディスプレイ | |

[本体寸法及び重量]

寸法: 幅275×奥行235×高さ285mm(フードを上げた時)

重量: 9.2kg

[電気定格]

電源電圧 : 交流100V
電源入力 : 120W (1.2A)
周波数 : 50Hz、60Hz
保護の形式 : クラス I
保護の程度 : B型

【使用目的又は効果】

本品は歯科材料を練和及び混和する印象材料練和器である。

【使用方法等】

1. しっかりとした場所に本品を設置し、接続ボックスに電源コードをつなぎ、電源プラグを電源コンセントに入れる。
2. 背面のメインスイッチを入れるとレディランプが点灯し、使用できる状態になる。
3. カプセルをセットしてフードを閉じる。
4. 30秒または5分のスイッチで時間を選択し混和する。所定の時間で、混和が終了する。混和不足の場合は、さらに30秒混和する。
5. 途中で止めたい場合は、リセットスイッチを押す。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・ラベルに指定されている電源(100V、50Hz、60Hz)を使用すること。
- ・電圧は表示の-15%～5%を超えないこと。
- ・5～40℃の室内で使用する。

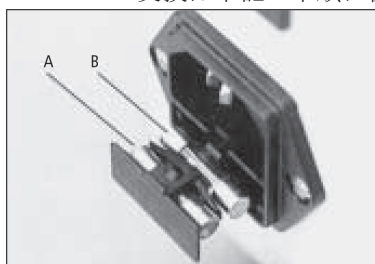
- ・31℃で80%湿度を超えないこと。
- ・本品の安全性が損なわれている疑いのあるときは直ちに使用を中止すること。
- ・使用前に必ずフードを閉じること。
- ・発火する危険がある場所で使用しないこと。
- ・強酸やMMA等の溶剤を使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・本品および部品は必ず定期点検を行うこと。

クリーニング箇所	使用材料	頻度
カバー	柔らかい乾いた布	毎週/必要時
カプセルホルダー	ブラシ	毎週/必要時

- ・本品の清掃は乾いた清潔な布か、少し湿った布で行うこと。洗剤は使用しないこと。必ず電源プラグを抜いてから清掃を行うこと。
- ・交換パーツはIvoclar Vivadent 社の純正パーツを使用し、交換すること。他社の部品を使用した場合、発生したいかなる損害に対して、一切保証しかねます。
- ・調整、メンテナンス、修理、パーツの交換はコンセントを電源から抜いた後に行うこと。
- ・メンテナンス後、必要な安全確認テストを行うこと。
- ・修理はIvoclar Vivadent社のサービススタッフに依頼すること。本体内部には高電圧がかかっている危険な箇所があるので、本体カバーを開けたり、外したりしないこと。
- ・下記のような場合は、本体をコンセントからはずして、製造販売元に相談すること。
 - コードが痛んでいるとき
 - 本体に液体がかかったり、物が落下したとき
 - 本体を落としたとき
 - 正常に機能しないとき
- ・フューズの交換は下記の下順に従うこと。



A 主フューズ
B 交換用フューズ

1. フューズホルダーを開ける
2. 壊れたフューズ(A)を取り出す
3. 交換用フューズ(B)を取り出し、(A)を取り換える
4. フューズホルダーを閉める

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent株式会社
電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657
www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

Ivoclar Vivadent GmbH (オーストリア)